

# 古典・新作 落語事典

瀧口 雅仁 著 (演芸評論家/恵泉女学園大学 講師)

A5判・472頁 定価(本体5,000円+税)

ISBN978-4-621-30035-0

こんなことまで  
わかるってのは、  
すごいね、どうも。イヨッ！大統領。

- 古典落語と新作落語合わせて700の演題を五十音順に収載した落語事典。
- 原話に遡って調べ直し、噺の系譜が分かるよう解説。
- 演題の落語家による演じ方の違い、特徴を解説。
- 戦前の禁演落語、戦後占領時代の禁演落語が一目で分かる。
- 帮間や花魁の登場する落語、与太郎や八五郎の登場する落語が検索できる。
- 雨や雪にちなむ落語も調べることができる。
- 落語の舞台となった歴史的地名を現代の地名と対比して解説。

これは、神武以来の  
画期的な試みでゲスな。

大工調べ  
藪入り  
ランゴランゴ  
ん廻し

与太郎戦記

■本文：「あらすじ」と「解説」からなるリファレンス&読み物事典。

◎江戸東京落語を中心とした、あらすじと詳細解説700演題を五十音順に収載。

古典落語を中心に新作落語も多数収載。

◎長編落語を収載：圓朝物の『怪談牡丹灯籠』『真景累ヶ淵』『怪談乳房榎』にはじまり、長編の人気演目である『お富与三郎』『三人旅』、その他にも『双蝶々』『緑林門松竹』『名人長二』といった長尺物の噺の全貌がわかるように、別題や章題とともに収載。

◎新作：これまでの「落語事典」では取り上げなかった新作落語〔三遊亭円丈、三遊亭白鳥、柳家喬太郎、立川志の輔、桂文枝〕らの意欲作も掲載。

◎落語コラム：『中沢家の人々』や『林家彦六伝』といった漫談系の噺や、『鯛』『ぼやき酒屋』等の桂文枝作品に「志の輔落語」、落語芸術協会に伝わる落語についてもコラムで紹介。

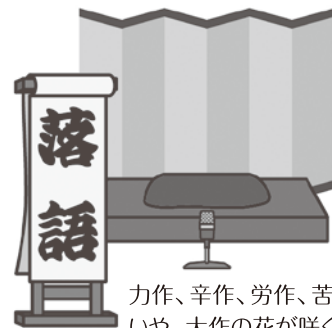
■付録：古典落語の舞台となった江戸の地名を現在の地名と対照させてわかりやすく解説。

◎落語の原話に遡った労作→古典落語はその噺の系譜をさかのぼり、原話や原典を再調査し紹介しており、芸能資料としても活用できる価値ある事典。

■索引：落語の種別索引：10種類の索引付。

◎落語の種別、舞台、季節、登場人物など多数の索引から演題検索可能→人情噺、艶笑噺、地噺、怪談話、芝居噺、長屋噺、禁演落語など落語の種別から、「吉原の落語」、「春の落語」、「与太郎の登場する噺」などの索引から演題を調べることが可能。

◎落語の種別、舞台、季節、人物、食べ物、動植物、事物、事象、行事、習慣など10種類。



力作、辛作、労作、苦心作! いや、大作の花が咲く。お後がよろしいようで、デンデン。

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階 書籍営業部 TEL(03)3512-3256 FAX(03)3512-3270  
http://pub.maruzen.co.jp/

丸善出版発行 FAX 03-3512-3270

取扱店

注  
文  
書

古典・新作 落語事典

定価(本体5,000円+税) ISBN 978-4-621-30035-0

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

※ご注文をいただいた個人情報、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。